



グスク時代の山城跡 雄大な東シナ海や島の自然を眺望！

うえぐすくだけ

宇江城岳 310m

- 距離：約 3km（登山口～山頂）
- 歩行時間：片道約 1 時間



ラムサール登録湿地「久米島の溪流・湿地」
(宇江城岳を源流とする溪流)



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

島の最高峰であり、15世紀に山頂付近に築かれた国指定史跡「宇江城城跡」からは、中国陶磁器などが数多く出土。当時の久米島が、中国貿易の寄港地として繁栄していたことを物語る。同史跡は沖縄県内に点在する「城（グスク）」の中では最高標高に位置し、沖縄におけるグスク時代の政治・軍事の様相を知る上で貴重な文化財である。

宇江城岳を源流とする溪流・湿地・森林はラムサール条約に登録され、オキナワスタジイ、オキナワウラジロガシなどが群生し、希少野生生物のキクザトサワヘビなどの重要な固有種の生息地となっている。360度見渡せる絶景パノラマの山頂からは、天気の良い日には近隣の島々や水平線から昇る朝日や沈みゆく夕日を眺めることができる。

* 登山道：

- ・山頂付近まで舗装された道路があり、車両による乗り入れも可能。登山口に標識あり。

* 注意点／アドバイス：

- ・希少動物、植物の採取は厳禁（沖縄県立自然公園条例）。
- ・山頂付近には売店がないため、飲料等は事前準備が必要。
- ・暴風警報発令時には立入禁止。
- ・季節によっては有毒のハブに注意が必要。

* 登山口までのアクセス：

- ・久米島空港・兼城港から車で約 30 分（レンタカー利用・山頂付近に無料駐車場あり）。
- ・町営バス一周線にて「比屋定バンタ」下車。

* 関連行事・イベント：

- ・城跡内祭祀行事（6月ウマチー）：2年に1回（旧暦6/25）
- ・ウォーキングイベント「のんびりウォーク（1月）」、サイクリングイベント「シュガーライド（11月）」のコース

* 周辺情報：

- ・登山口付近の展望施設に売店・自販機、トイレあり。
- ・島内宿泊可能（イブニングホテル、リゾートホテル久米アイランドなど多数）。
- ・久米島町観光協会やNPO法人久米島ホテルの会が、「（通称）ニブチの森」で自然散策を行う体験プログラムを実施。

■島のプロフィール

中国貿易の要衝で、稲作も盛んだった。紬の産地でもある。深層水を利用した海洋温度差発電の取り組みを開始。

問い合わせ／久米島町観光協会 098-896-7010

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。